

漁海況速報

4-No. 5 2

茨城県水産試験場
漁業無線局

令和5年 3月24日～ 3月30日

電話 (029) 273-7911

FAX (029) 270-1480

<http://www.pref.ibaraki.jp/soshiki/nourinsuisan/suishi/index.html>

【海況図説明】

1. 黒潮は、犬吠埼の南東25マイル付近を北北東に流れ、
37° 30' N 142° 30' E付近を流去している。
2. 本県沿岸域は、14～17℃台の水温となっている。

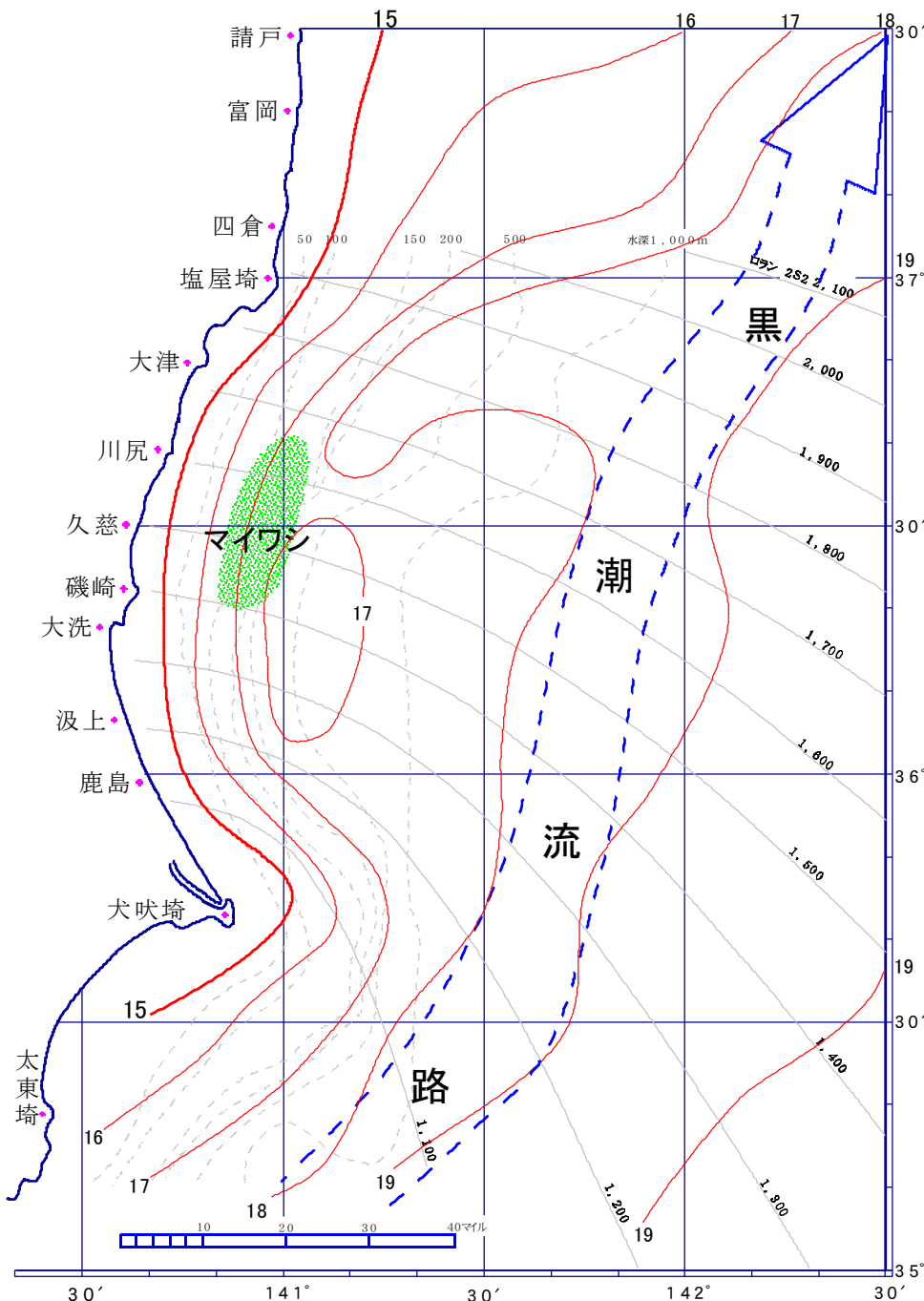
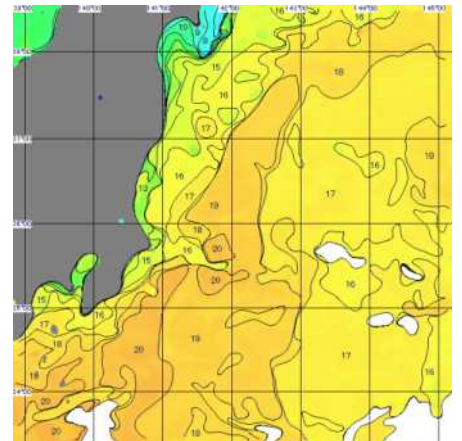
那珂湊定地水温 (°C)

日	令5	令4	平年
3/24	14.1	10.8	10.6
25	14.6	10.6	10.7
26	14.0	11.1	10.7
27	14.2	10.5	10.8
28	13.8	10.8	10.8
29	14.1	10.9	10.9
30	14.4	10.0	11.0
平均	14.2	10.7	10.8

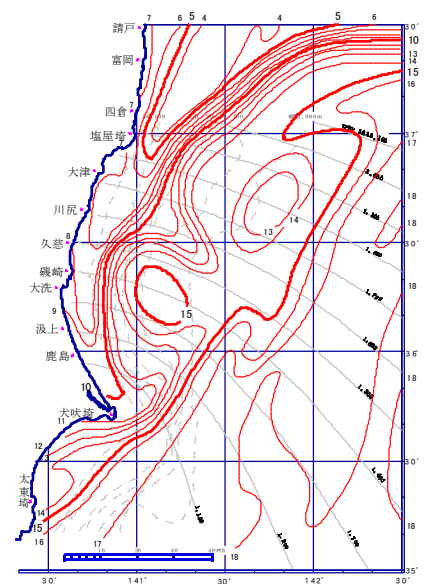
30年平均: 1991～2020年

令和5年 3月24日～ 3月30日

【1週間合成衛星画像】



【海況図】



令和4年 3月25日～ 3月31日

【海況図】

漁況の特徴

4 - No. 5 2

属地、単位＝四捨五入

3/23～3/29

◎

まき網

(漁獲は1投網当り)

マイワシ・・・川尻の東10マイル付近から
那珂湊の東15マイル付近で
40～300トンの漁獲。

◎

小型船

(漁獲は1隻当り)

◇船曳網
本ジラス・・・那珂湊地先で1～5kgの漁獲。

カエリ・・・大津地先から磯原地先で
100～775kgの漁獲。

ノレソレ・・・大洗地先で3～30kgの漁獲。

サヨリ・・・平潟地先から大津地先で25
～38kg(1ヶ統)、日立地先
で15～138kg(1ヶ統)の
漁獲。

◇曳釣り
平潟地先から矢指地先でヒラメ5～29kg、
久慈浜地先から銚田地先でヒラメ1～20kg、
ホウボウ1～5kg、スズキ2～3kg、アイナ
メ1kg前後、マゴチ1～2kg、イナダ1～5
kgの漁獲。

◇手釣り
平潟地先でウスメバル10～20kgの漁獲。

魚種	漁法	組合名	水揚量 kg	平均単価	水揚金額 円	延隻数
本ジラス	船曳網	那珂湊	10	2,300	23,920	2
		大洗町	7	4,049	28,340	3
カエリ	船曳網	大津	36,270	43	1,553,485	91
サヨリ	船曳網	平潟	38	3,629	139,346	6
		大津	35	1,817	63,786	6
		久慈町	47	590	27,962	6
		大洗町	113	800	90,560	24
		大津	116	2,134	247,340	8
		久慈浜丸小	356	1,708	608,850	7
サヨリ	船曳網	久慈町	411	1,663	683,560	10
		久慈町	411	1,663	683,560	10
ヒラメ	小底5t以上	平潟	324	567	183,831	
		大津	2	400	640	
		久慈町	62	808	50,320	
		那珂湊	461	1,055	486,286	
		大津	400	892	356,910	
		久慈町	88	1,000	87,700	
マコガレイ	小底5t以上	久慈町	5	794	3,810	
		那珂湊	1	500	650	
タイ類	小底5t以上	平潟	18	607	10,930	
		大津	5	385	1,810	
		久慈町	96	327	31,425	
		那珂湊	177	490	86,684	
		その他釣り	4	1,146	4,700	
スズキ	小底5t以上	平潟	43	348	14,894	
		久慈町	8	477	4,005	
		那珂湊	120	608	73,010	
		その他釣り	13	735	9,480	
アンコウ	小底5t以上	平潟	504	135	68,014	
		大津	2	200	360	
		久慈町	314	268	84,095	
		那珂湊	165	468	77,230	
スルメイカ	小底5t以上	平潟	1,290	351	453,260	
		大津	(15)	5,833	(山売) 84,575	
		久慈町	797	390	310,750	
		那珂湊	534	694	370,558	
ヤリイカ	小底5t以上	平潟	8,563	646	5,531,560	
		大津	(85)	13,216	(山売) 1,124,690	
		久慈町	3,825	1,073	4,104,810	
		那珂湊	1,929	1,063	2,050,600	
マダコ	小底5t以上	平潟	6	560	3,248	
		那珂湊	1	800	800	
ミズダコ	小底5t以上	平潟	92	140	12,851	
		大津	8	601	4,510	
		久慈町	116	414	48,075	
		那珂湊	19	1,001	18,820	
ホウボウ	小底5t以上	平潟	13	744	9,752	
		久慈町	1	436	480	
		那珂湊	10	1,101	11,010	
アナゴ	小底5t以上	平潟	80	425	33,972	
		久慈町	18	497	8,950	
		那珂湊	28	918	25,350	
マアジ	小底5t以上	平潟	25	362	9,060	
		大津	4	200	720	
		久慈町	11	176	1,940	
		那珂湊	10	455	4,550	
サバ	小底5t以上	平潟	2	580	1,160	
		大津	22	158	3,510	
		久慈町	1	50	50	
		那珂湊	5	300	1,620	
		その他釣り	4	500	2,050	
ブリ類	小底5t以上	平潟	36	345	12,404	
		大津	7	1,000	7,200	
		久慈町	15	434	6,550	
		那珂湊	12	840	10,420	
		久慈町	3	100	260	
		那珂湊	3	1,302	3,255	
マイワシ	小底5t以上	平潟	20	25	500	
		まき網	276,812	46	12,802,758	3
		はさき	934,063	50	47,102,238	6
カマス	小底5t以上	平潟	2	802	1,645	
		那珂湊	2	994	1,790	

注 延隻数:銘柄別隻数 大津の水揚の一部は水揚げ量・平均円共に「山売」を含む

水産の窓

「生態と資源」に3魚種を追加して、最新の資源状況を公開しました

水産試験場では、本県沖で漁獲される主要魚種の生態的特徴や資源動向をまとめた「生態と資源」を水産試験場のホームページで公開しています。今回、新たに3魚種を追加して、計28魚種の「生態と資源」について令和5年3月23日に公開しましたのでお知らせします。

今回、新たに追加した魚種は、底びき網漁業の対象種である「キチジ」「ババガレイ」と主に定置網で漁獲されている「ブリ」です。

従来から公表している魚種は、県の魚「ヒラメ」、旬の魚「鹿島灘はまぐり（チョウセンハマグリ）、カツオ、アンコウ」をはじめ、回遊性資源ではマイワシ、マサバ、カタクチイワシ、サンマ、シラス、イカナゴ、イシカワシラウオ、サヨリ、定着性資源ではマコガレイ、マガレイ、イシガレイ、ヤナギムシガレイ、アオメエソ（メヒカリ）、ムシガレイ、ユメカサゴ、ヤナギダコ、マダコ、ヤリイカ、エゾアワビ、シライトマキバイ、ウバガイ（ホッキガイ）の計25魚種です。

今回の評価では、資源水準が「高位」と判断された魚種は11種、「中位」は8種、「低位」は9種でした（下表参照）。また、「増加」傾向と判断された魚種は7種、「横ばい」は11種、「減少」傾向は10種でした（下表参照）。評価結果の詳細については、水産試験場ホームページに掲載した魚種別の「生態と資源」をご参照ください。（水産試験場ホームページ「生態と資源」URL：<https://www.pref.ibaraki.jp/nourinsuisan/suishi/teichaku/juuyogyoshu-seitai-shigen.html>）

水産試験場では、令和5年度以降も毎年数魚種ずつ新規評価魚種を追加してまいりますので、今後とも水産試験場の試験研究にご理解・ご協力をいただければ幸いです。

（回遊性資源部・定着性資源部）

令和4年度「生態と資源」新規追加・更新魚種の評価・動向一覧

魚種名	評価基準		令和3年評価		令和4年評価		動向			資源評価コメント
	水準	動向	水準	動向	水準	動向	低位	中位	高位	
マイワシ	国の資源評価	国の資源評価	高位	増加	高位	増加	・	・	↗	資源は高水準・増加傾向
マサバ	国の資源評価	国の資源評価	中位	増加	高位	横ばい	・	・	→	資源は高水準だが、漁獲量は不安定
カタクチイワシ	国の資源評価	国の資源評価	低位	減少	中位	増加	・	↗	・	資源は中位水準、動向は増加傾向
カツオ	国の資源評価	国の資源評価	高位	減少	高位	減少	・	・	↘	資源は高水準だが、減少傾向
サンマ	国の資源評価	国の資源評価	低位	減少	低位	減少	↘	・	・	資源水準は低位、減少傾向
シラス	船びき網CPUE	船びき網CPUE	高位	増加	高位	増加	・	・	↗	海況に左右されるが、来遊資源は高位・増加傾向
イカナゴ	船びき網CPUE	船びき網CPUE	低位	減少	低位	減少	↘	・	・	来遊資源は低位・横ばい
イシカワシラウオ	船びき網CPUE	船びき網CPUE	中位	増加	低位	減少	↘	・	・	近年の資源は低位・減少傾向
サヨリ	船びき網CPUE	船びき網CPUE	中位	増加	中位	横ばい	・	→	・	近年の来遊資源は中位・横ばい
【新規】ブリ	国の資源評価	国の資源評価			中位	減少	・	↘	・	資源水準は中位、動向は減少傾向
ヒラメ	沖底+小底5t以上CPUE	沖底+小底5t以上CPUE	中位	減少	中位	減少	・	↘	・	資源水準は中位、動向は減少傾向
マコガレイ	漁獲量	底びき網CPUE	低位	減少	低位	減少	↘	・	・	新規加入入少なく、資源水準は低位、動向は減少傾向
マガレイ	小底CPUE	小底CPUE	低位	減少	低位	減少	↘	・	・	新規加入入少なく、資源水準は低位、動向は減少傾向
イシガレイ	漁獲量	延縄CPUE	低位	減少	低位	横ばい	→	・	・	新規加入入少なく、資源水準は低位、動向は横ばい傾向
ヤナギムシガレイ	小底5t以上CPUE	小底5t以上CPUE	低位	減少	中位	横ばい	・	→	・	新規加入入少なく、資源水準は低位、動向は横ばい傾向
キアンコウ	小底5t以上CPUE	小底5t以上CPUE	高位	横ばい	高位	横ばい	・	・	→	資源水準は高位、動向は横ばい傾向
アオメエソ	底びき網CPUE	底びき網CPUE	高位	横ばい	高位	横ばい	・	・	→	資源水準は高位、動向は横ばい
ムシガレイ	小底5t以上CPUE	小底5t以上CPUE	高位	横ばい	高位	横ばい	・	・	→	資源水準は高位、動向は横ばい傾向
ユメカサゴ	底曳きCPUE(代表地区)	底曳きCPUE(代表地区)	高位	増加	高位	増加	・	・	↗	資源水準は高位、動向は増加傾向
ヤナギダコ	小底CPUE(代表地区)	小底CPUE(代表地区)	低位	減少	低位	横ばい	→	・	・	資源水準は低位、動向は横ばい傾向
マダコ	漁獲量	たこつぼCPUE	中位	増加	中位	横ばい	・	→	・	資源量は中位、動向は横ばい
ヤリイカ	底びき網CPUE	底びき網CPUE	高位	増加	高位	増加	・	・	↗	資源水準は高位、動向は増加傾向
【新規】キチジ	国の資源評価	国の資源評価			高位	増加	・	・	↗	資源水準は高位、動向は増加傾向
【新規】ババガレイ	底びき網CPUE	底びき網CPUE			高位	増加	・	・	↗	資源水準は高位、動向は増加傾向
エゾアワビ	漁獲量	CPUE	中位	横ばい	中位	横ばい	・	→	・	資源水準は中位、動向は横ばい傾向
シライトマキバイ	トロール調査CPUE	トロール調査CPUE	中位	減少	低位	減少	↘	・	・	新規加入入少なく、資源水準は低位・減少傾向
チョウセンハマグリ	資源量推定値	資源量推定値	中位	横ばい	中位	横ばい	・	→	・	資源水準は中位、動向は横ばい傾向
ウバガイ	資源量推定値	資源量推定値	低位	減少	低位	減少	↘	・	・	新規加入入少なく、資源水準は低位、動向は減少傾向

長期漁海況予報（令和5年4月～7月の予測）について

令和5年3月20日～23日に令和4年度第3回太平洋いわし類長期漁海況予報会議が開催され、予報対象海域に関係する水産関係試験研究機関が参加・検討し、国立研究開発法人水産研究・教育機構水産資源研究所がとりまとめ、28日に公表されましたのでお知らせします。予報内容の詳細については本文を参照ください。

（予報本文 URL：https://www.fra.affrc.go.jp/pressrelease/pr2022/20230328_pac/20230328press_pac.pdf）

1. 海況

(1) 黒潮（潮岬以東）

- ・大蛇行が継続し、A型基調で推移する。
- ・蛇行北上部は伊豆諸島海域の西側に位置し、一時的に熊野灘～遠州灘まで近づくことがある。
- ・房総沖では、接岸傾向で推移するが、一時的に離岸する。

(2) 鹿島灘～常磐南部海域

- ・黒潮から暖水が波及しやすい。

(3) 沿岸水温

- ・房総海域～常磐南部海域は、「平年並」～「高め」で推移する。

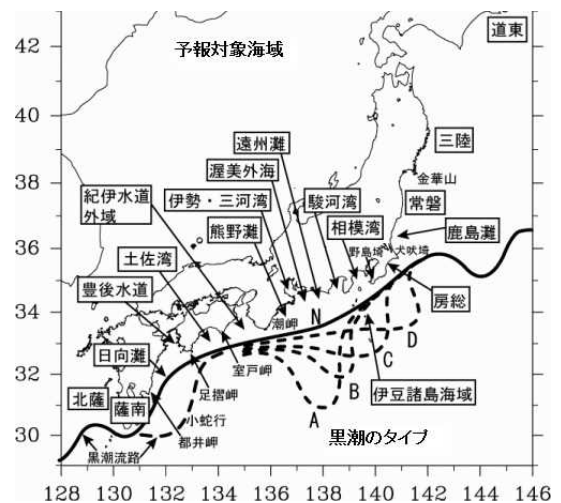


図. 予報対象海域および黒潮の流型

2. 漁況

(1) マイワシ（房総～三陸海域、道東海域：まき網、定置網）

- ①来遊量：前年並～上回る。
- ②漁期・漁場：まき網は、犬吠埼沖～常磐南部海域で漁場が形成され、5月には常磐北部海域、6月には三陸南部海域、6月下旬以降には道東海域でも形成される。定置網は、仙台湾～三陸南部海域において、期を通じて入網がみられる。
- ③魚体 [被鱗体長]：10 cm～16 cm 前後（1歳魚、15～45g前後）、13 cm～17 cm 前後（2歳魚、25～60g前後）、16 cm～20 cm 前後（3歳魚、50～90g前後）、18 cm 以上（4歳以上、70g以上）。期後半には房総海域において11 cm 前後（0歳魚、20g前後）も漁獲される。

(2) カタクチイワシ（房総～三陸海域、道東海域：まき網、定置網）

- ①来遊量：房総海域、三陸南部海域では前年並。三陸北部海域ではまとまった漁獲がない。常磐海域、道東海域では予測が困難。
- ②漁期・漁場：房総海域ではまき網により期を通じて漁獲されるが、散発的。三陸南部海域では定置網により7月以降に漁獲される。
- ③魚体 [被鱗体長]：9 cm～13 cm の1歳魚（7～20g前後）主体で、12 cm 以上の2歳魚（15g以上）も漁獲される。

(回遊性資源部)